

みんなで進めよう！ ごみ減量化・資源化

下野市では、旧3町のごみ減量化への取り組みに不ならい、新たに『ごみ減量化計画』を策定し、取り組むこととしています。

このコーナーは、市民の皆さんへのご理解とご協力をいただき、ごみの減量化を進めるためいっしょに考える場として設けたものです。

ごみ減量化に関心を持ち、実践されますようお願いいたします。

ごみの減量化と循環型社会構築を目指すためには、リデュース(ごみを減らす)・リユース(再利用する)・リサイクル(再生する)の3R運動を進めていくことが重要です。

ごみの3R(リデュース、リユース、リサイクル)運動

・リデュース ごみを減らす

ごみを減らすには、ごみを出さないことです。ごみとなるものを徹底的に減らして家庭に持ち込まないこと。

バック詰めや、箱詰めされた商品よりもばら売りの商品を選ぶ

詰め替えのきく商品を選ぶ。

不要な包装は断る。

製品を長く使う。

・リユース 再利用する。

不要なものはフリーマーケットやリサイクルショップに出す。

あきかんなどを利用して、ペン立てや小物入れなどを作る。

ペットボトルは、花を植えるプランターの代わりに使う。

(ペットボトルの上の部分を切り取り、下の方に穴を開け、この中に土を入れる。)

チラシや広告などを4等分に切って、メモ用紙として使う。

・リサイクル 再生する。

原料に戻して形をかえたり再生することです。アルミ缶や古紙等はリサイクルによって、再びアルミ缶やサッシ、トイレトペーパーに生まれ変わっています。

空き箱、封筒などリサイクルマークのあるものは、雑誌・雑紙の日に出す。

何度も繰り返し使用できるピン(リターナルピン)などは使用后、購入店に引きとってもらおう。

カン・ビン、ペットボトル、ビニール・プラスチック、牛乳パックは水洗いをして資源化率アップにご協力ください。



レジ袋の減量にご協力ください。

○ごみの減量化の一つとして、レジ袋の再利用に心がけ、レジ袋の削減に努めましょう。

○全国的にマイバック運動が展開されています。日頃から【マイバック持参】を心がけ、【レジ袋をもらわないこと】を習慣づけましょう。

あなたが主役です。身近なところからふれていきましょう。